

## ◆学校評価アンケート結果について◆

令和2年度 渋谷区立幡代小学校

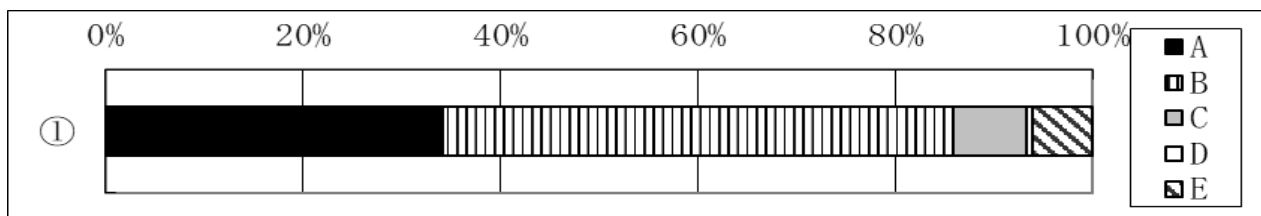
令和2年12月に実施した本校の教育活動に関するアンケート調査の集計結果がまとまりましたので、次のようにご報告させていただきます。今年度は、約93%という提出率となりました。保護者や地域の皆様方の学校教育に対する関心の高さを改めて感じました。アンケートへのご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

今回は自由記述もアンケートの項目ごとに分類し、アンケート結果を一元化いたしました。学校評価を基に、来年度の方向性を示しております。

質問項目①から⑩は渋谷区共通質問項目です。なお回答のAは「十分達成されている」、Bは「達成されている」、Cは、「あまり達成されていない」、Dは「達成されていない」、Eは「わからない」を表しています。

### 1 学校の様子

① 学校は、子供たちが明るく、楽しく生活する雰囲気になっていますか。



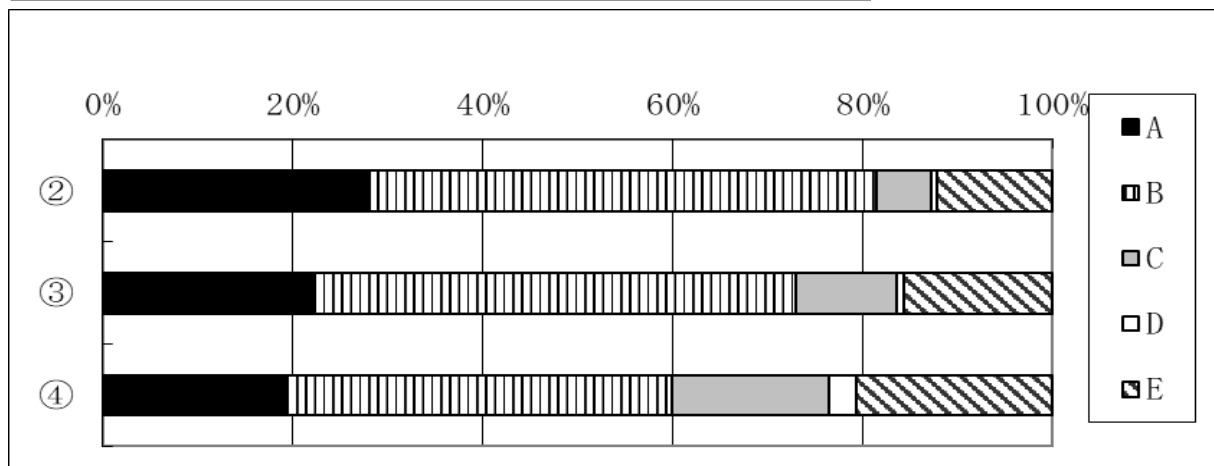
A、B合わせて肯定的評価86%の評価となりました。C、Dの否定的評価は8%でした。

自由記述では33点の意見をいただきました。コロナ禍の中、児童が楽しく学校に通えている状況について感謝しているという意見が約15点と多く寄せられました。一方で登下校時を含む児童の問題行動やその際の教職員への対応についても13点のご意見をいただきました。

一定の高評価をいただけたことから、これまでの取組を継続してまいります。また、来年度は月1回程度の下校指導日を設け、児童の問題行動の防止にも注力します。

### 2 教育活動と子供の様子について

- ② 学校は、わかりやすい授業の実施に努めていますか。
- ③ 学校はおもいやりをはぐくむ心の教育をすすめていますか。
- ④ 学校は、一人一人の個性を伸ばす教育活動をしていますか。



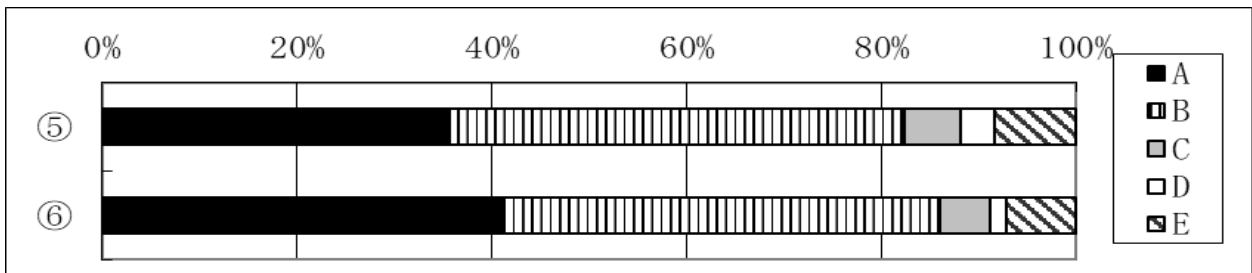
②「わかりやすい授業の実施」については、A、B合わせて81%の肯定的評価をいただきました。否定的評価は7%と全項目中最も低い数値でした。③「心の教育」については、肯定的回答率73%の評価をいただきました。また学校公開などの授業公開が少なかったためE「わからない」の回答率も16%と高かったです。④の個性伸長は昨年度の反省より、アンケート実施前に「本校における個性伸長教育」について保護者会資料などを通してお伝えしました。その成果もあって、肯定的評価が60%と前年比4ポイントの上昇が見られました。一方「わからない」21%、「あまり達成できていない」17%で共に全項目中最も高い数値でした。

自由記述は全17点の意見が集まりました。授業改善について、個性伸長教育について、行事について、がそれぞれ4点でした。いずれも肯定的記述と否定記述が半々でした。それぞれの意見については全教職員で読ませていただいております。

これらの結果を踏まえ、来年度は次のような取組を充実させていきます。②「わかりやすい授業の実施」については児童数が増加する傾向を踏まえ、学年一斉の活動を控えてクラス単位や、グループ単位での学習を充実していくなど児童一人一人がしっかり学べる指導体制を確立し、実施していきます。③「心の教育」については、来年度も道徳授業を中心に全教育活動を通して育んでいきます。④「個性伸長教育」については、依然として「わからない」という回答も多いことから、個性を伸ばす教育の具体的な取組の周知を続けてまいります。

### 3 教職員について

- ⑤ 教職員は、子供たちのことをよく理解しようとしていますか。
- ⑥ 教職員は、誠意をもって相談に応じていますか。



⑤の「児童理解」について肯定的評価は83%でした。達成されていないというC、Dの評価は9%ありました。⑥の「教員の誠意」については Aの十分達成されているの評価は41%と最も高く、A、B評価を合わせた肯定的評価は86%でした。

自由記述には43点もの多くのご意見をいただきました。主な内訳は教員の誠意に対する感謝が15点と最も多かったものの、相次ぐ担任交代や教員不足に対する不満や不安が13点。その背景ともなる教員の負担を心配する声やサポート体制の充実を求める声が10点あげられました。相次ぐ担任交代に際しての説明が不足していた点については、厳粛に受け止め、今後繰り返されないようにいたします。

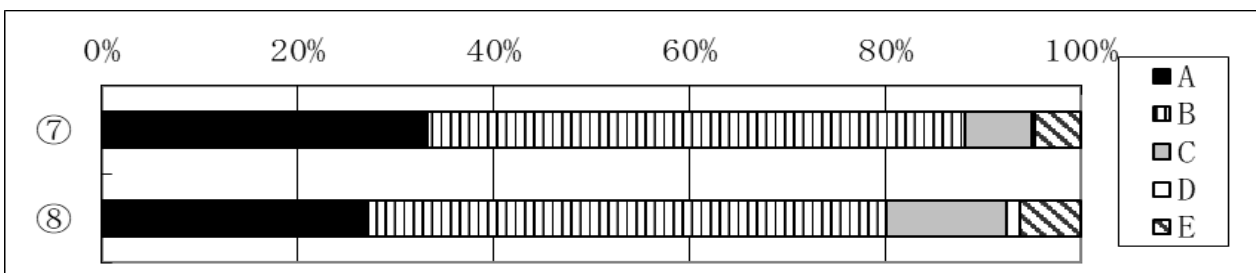
これらの結果を踏まえ、来年度は、OJT = On the Job Training（若い教員等の実務を体験させながら仕事を覚えてもらう教育手法）のさらなる充実を図ります。また渋谷区教育委員会に、

職層や経験年数のバランスの良い人員配置を強く要望しております。また、今後担任交代による学級経営の不安定化が生じないよう、全校でのサポート体制を強化し、必要に応じて地域、保護者の皆様にも応援をお願いします。

いずれにせよ、教員の誠意ある取組は高く評価いただきましたので、今後も誠意ある対応を大切にしながら教育活動を推進してまいります。

#### 4 教育環境の整備について

- ⑦ 学校は、子供たちの安全に対する配慮をしていますか。
- ⑧ 学校には、教育に必要な施設・設備が整っていますか。



⑦の「安全に対する配慮」については、肯定回答率88%の評価をいただきました。毎年、少しずつですが上昇傾向にあります。⑧の「施設・設備」については、肯定回答率80%の評価をいただきました。これも毎年ほぼ変わりません。施設設備についてはC「あまり達成されていない」が12%とやや多いのが特徴です。

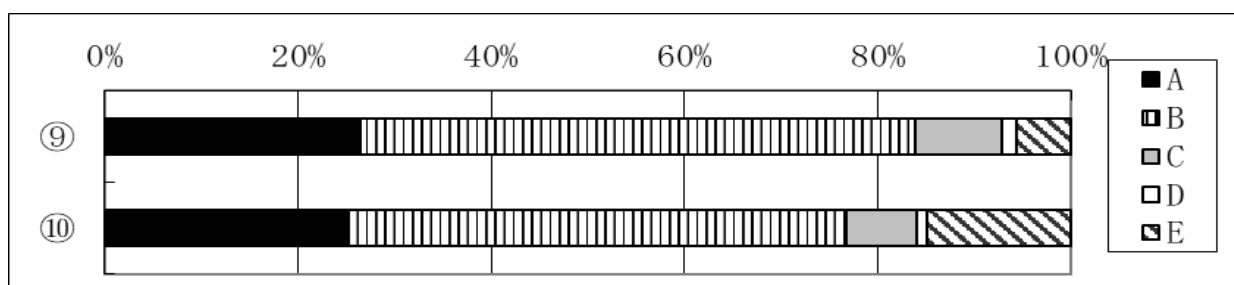
そのためか、自由記述では施設設備についてのご意見が12点と多く寄せられました。その多くが、児童数増に伴う教室の不足です。児童数増については、区に要望を出しておりますが、渋谷区全体の流れでもあり、難しいのが現状です。老朽化についても多くの意見をいただきましたが、渋谷区の「長寿化計画」のもと、抜本的な見直しには至らない可能性が高いです。

そこで、来年度の取組としては、コロナ感染症対策も踏まえ、休み時間の遊び場所の確保と安全の見守りをさらに強化してまいります。また、下校後の児童の安全確保として放課後クラブへの学校施設の開放を進めます。

なお、ホームページでの欠席・遅刻連絡の再設定を願う意見も多く寄せられています。しかし、ホームページの仕様は区で統一されており、現在の仕様ではできないことになってしまっています。本校としても、区の仕様の改善を依頼し続けるとともに、新システム Home&School の活用を視野に入れてより早い段階での改善を試みます。

#### 5 家庭・地域との連携

- ⑨ 学校は、教育の方針をわかりやすく伝えていますか。
- ⑩ 学校は、保護者や地域の願いに応えようとしていますか。



⑨「教育方針の周知」については肯定回答率83%の評価をいただきました。また、⑩「保護者・地域の願いに応える」は肯定回答率70%でしたが、E「わからない」が15%と多いのが特徴的でした。

自由記述でも、学校公開がなかったための情報不足が24点と自由記述の中で最も多く寄せられました。前述の2「教育活動と子どもの様子について」を尋ねる項目でもE「わからない」と答えた回答率がそれぞれ②「わかりやすい授業の実施」12%③「心の教育」16%④「個性伸長教育」21%と高い水準でした。これも学校公開がなく、学校の様子が分からないという自由記述の裏付けであると思われます。

今年度はコロナウィルス感染症予防対策で、予定していた8回の学校公開中、1回のみ公開となっています（1月末現在）。保護者会も同様の理由で、資料に頼った情報提供にとどまりました。コロナ禍がいつまで続くか不明ですが、学校公開に変わる情報提供の方法を考える必要があると感じています。今年度の反省を踏まえ、来年度は4月から学校公開を予定しています。

## まとめ

今回は多くの項目で肯定回答率が前年度より数ポイント下がりました。コロナ禍で臨時休業が続き、学校公開も少なくなったため、学校の様子が「わからない」という評価も多かったです。また、複数の学級で担任交代や教員不足がありました。そのあたりの評価が数値に表れているものと重く受けとめ、来年度へ生かして参ります。

一方、コロナ禍の中においても工夫を凝らして、運動会やはたしろギャラリー+ONEなどの行事を開催したこと、教職員が日々、誠意ある対応を行っていることなどに多くの励ましと感謝の声もいただきました。肯定回答率は多くの項目で80%台であり、これまでの取組について一定の評価を頂けたものととらえております。これからも、地域・保護者の信託に応えられるよう、学校運営を続けてまいります。

なお、本学校評価の結果も踏まえた来年度の学校経営の重点や変更点については、2月の幡代だよりおよび保護者会で発表及びご説明いたします。